



令和8年6月号

梅雨の時期

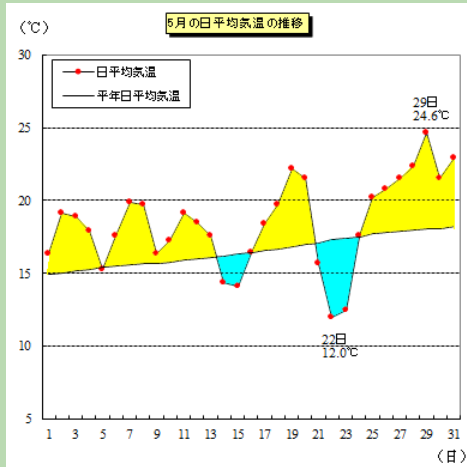
関東地方の梅雨入りは平年では6月7日頃で、6月上旬には梅雨の時期になります。梅雨明けは平年で7月19日頃です。6月5日現在まだ梅雨入りはしていません。

近年の梅雨入りと梅雨明け

	梅雨入り	梅雨明け
平年	6月7日	7月19日
2025年	5月22日	6月28日
2024年	6月21日	7月18日
2023年	6月8日	7月22日
2022年	6月6日	7月23日
2021年	6月14日	7月16日
2020年	6月11日	8月1日
2019年	6月7日	7月24日

5月の気候

5月は、高気圧に覆われる時が多くなりましたが、上層の寒気や湿った空気の影響もありました。気温は平年よりかなり高く、月平均気温は18・5度となりました。大気不安定となる時もあり、雨の降る日は多くなりましたが、降水量は125・0ミリと平年の79パーセントと少なく、晴れの日も多かったため、日照時間は216・7時間と平年の126パーセントと多くなりました。



一ヶ月予報 (気象庁発表)

暖かい空気に覆われやすく、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、曇りや雨の日が多い予想です。平均気温は「高い」、降水量は「平年並みか多い」、日照時間は、「平年並みか少ない」となる見込みです。



新しい防災気象情報

過去様々な気象災害が発生する中、気象庁は新しい情報を出して警戒を呼びかけてきました。しかし、情報が多過ぎてわかりづらいなどの意見があったことから、今年の5月から、防災気象情報が新しくなりました。

新しい気象警報等

気象警報等は4段階、防災レベルは5段階であるなど、わかりづらいところがあったため、雨、河川、土砂災害と高潮について新たな名称とし、危険警報を新設することで警戒レベルと結びつきが強まりました。なおそれ以外の注意報や警報については、今までと名称に変更はありません。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			



天気用語の基礎知識

的中率

予報精度の検証に使われる指標のひとつ。降水の有無に使われることが多い。具体的には、降水があると予想し降水があった場合、降水が無いと予想し降水が無いときを「的中」とし、予想した回数と的中回数から求める。また、降水があると予想し降水がなかった場合の割合を、「空振り率」。降水が無いと予想し降水があった場合の割合は、「見逃し率」という。気象庁の基準では、1ミリ以上を降水があるとし、予想する範囲内の観測所(アメダス等)すべてから計算している。

・・・神峰の山から・・・

5月20日に、日本テレビの「千鳥かまいたちゴールデンアワー」という番組の2時間スペシャルにおいて、天気相談所が紹介されました。全国の地方自治体で唯一ということ、天気予報の作り方などが紹介されました。クイズ形式のバラエティ番組のためいろいろなクイズの案ができましたが、あまり面白くない内容であったり、面白くても、季節が合わなかったり、微妙な内容だったり難航し、スタジオでクイズが収録される前日になって、ようやくクイズが決まりました。

前半の内容と全く関係のないクイズになっちゃいましたが(苦笑)